

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援事業所 すびなっち		
○保護者評価実施期間	R7年12月20日		R8年1月10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 8人	(回答者数)	6人
○従業者評価実施期間	R8年1月16日		R8年1月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数) 4人	(回答者数)	4人
○事業者向け自己評価表作成日	R8年2月14日		

## ○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	利用児が過ごしやすい環境設定です。	転倒防止の予防に弾圧なジョイントマットを敷いています。	マットに劣化は無いか、お掃除の時に点検をする。
2	朝のミーティングで本日の療育視点を必ず話し合ってから開始します。その際に本日の利用児の気になるところや、良い発見を周知しています。	利用児のそれぞれの個性を分析し、活動内でもそれぞれに合った療育法を行っています。	朝のミーティングだけでなく、午後のミーティングでも振り返りを行っています。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	ペアレントトレーニングが感染症蔓延の為に実施できませんでした。	感染症が蔓延しそうな時期を避けて計画を立てる。	会社の大きな行事で、保護者様同士が関わり合う機会でもあるので、時間を設けてペアレントトレーニングができればと思っています。
2			
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 児童発達支援事業所 すびなっち

公表日 R8 年 2 月 日

利用児童数 8人

回収数 6人

	チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	5			1		ホールには活動時に必要な物を置き、 広々と確保しています
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	4			2		活動時1対1の体制がとれるようにして います
	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思 いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や 情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	5			1		寝返りをうちながら移動する利用児もお りますので、危険性はないか常に点検を しています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。 また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	6					
適切 な支 援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援 が受けられていると思いますか。	5			1		面談やモニタリング・直接送迎で満つに 保護者様と連携し、支援に繋がります
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と 合っていると思いますか。	5			1		支援プログラムに沿っての活動であり、 活動内容もラインにてお知らせをしてお ります
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分 析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思 いますか。	5			1		児発管の分析・職員との話し合いでの分 析・保護者様との話し合いで支援計画を たてます
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提 供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支 援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体 的な支援内容が設定されていると思いますか。	6					
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	6					
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思います か。	4			2		翌月の活動内容を保護者様にラインにて 送信しております。子供達の評価を踏ま えながらの活動を考えています
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと 活動する機会がありますか。	4			2		公共施設での利用児に交流を持ちたりし ています
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等につい て丁寧な説明がありましたか。	6					
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	6					
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニ ング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われています か。	3			3		職場の大きな行事で保護者様同士の交流 はありましたが、別にペアレントトレ ーニングを計画しています
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状態に ついて共通理解ができていますか。	6					
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	6				利用者本人はもちろん家庭内についても ご相談ののってくださいます	
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	6					
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流 の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだ い向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けら れるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	5			1	秋まつりでは兄弟児への配慮も感じられ ました	行事をする時には兄弟児の人数把握や参 加把握を必ずしています

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	6				相談事についても迅速な対応をいただいています	
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	6					
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	4			2		一年に一回の通信で行事計画をお知らせし、活動は毎月SNSでお知らせしています
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	6					
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	4			2		面談時にお話しをさせていただいています
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	2			4		ご家族の方には連絡帳で伝えることもあります
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	3			3		園外では下見をしに行き、安全面を考慮しております
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	5			1	様子について細かくご報告を頂いています	すみやかにご連絡をし状況説明をするようにしています
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	5			1		どのお子様も心地よく安心して過ごせる様、日々職員と改善を努めています
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	5	1			出発時は泣きますが帰宅時は満足気です	
	29	事業所の支援に満足していますか。	6				いつもありがとうございます。親身にご対応いただき感謝しています	

公表	事業所における自己評価結果
----	---------------

事業所名	児童発達支援事業所 すびなっち				公表日	年 月 日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	○			
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	○			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	○			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	○		バギーや座位保持椅子等場所を取る物品が多い為、倉庫の利用方法の改善や必要物品の見直しが必要だと思う。	利用児の成長と共にバギーも大きくなり、広場への保管が難しくなってきたので、倉庫を片付けて必要時だけ出すようにします。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	○			感染症対策として個別の部屋は確保はしています。個別部屋を使用時は他の利用児が個別対応が必要な時大部屋を区切って使用します。
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	○			
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○			把握する会議に欠席の職員に対し、別日を設けて説明し改善法も話し合おうと思います。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○			
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		○		よく分からないという職員の意見があり、職員全員対象で外部からの評価を聞ける機会を設定します。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○			職員をローテーションで研修に参加させています。まだ参加できてない職員を優先に計画を組みます。
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	○			
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	○			
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○			
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○			
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○			毎日視点を話し合ってから療育開始にしていますが、利用児達の体調次第でアセスメントを使用しない時もあり、必ず確認するようにします。
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	○			一連の流れを把握してない職員に対し、細かに説明をしながら進めていきます。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○		チームで活動を組んでいます。それぞれ療育視点を必ず持つての活動を組んでいます。	

供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○		評価に繋げられるように工夫して組んでいます。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	○			
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○			
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○			イレギュラーが発生した時は時間的にできない日もあり、翌日に振り返りを行うこともあります。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○			
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○			
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○			
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○			管理者や上長が直に繋がりをもち、職員に周知している状態です。報告に漏れがないようノートにも記載していきます。
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○			
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○			
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	○			連携を図っているのか分からない職員に対し、詳細を今までより細かに伝えようと思います。
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。		○		
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○			送迎時に前もってお時間をもらい、近状況等の連携を図っています。
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。		○		感染症が騒ぐ中、会社の大きなイベント時に保護者様同士の親睦や職員との親睦を深めています。
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○			
36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○				

保護者への説明等	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	○		モニタリングを行い、保護者の意向も入れながら計画を作成し同意を得ています。		
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○				
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		○		保護者同士は会社の大きなイベント時だけの関わりであったので、ペアレントトレーニングを計画しています。	
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○			管理者・上長が直に相談を受けることが多く、職員にすぐに周知はしているが欠席の職員には周知されていない事があるため、ノートを作っています。	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○			ライン等で写真や月の活動表を送り情報提供をしています。	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○				
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○			利用時の体調・表情等少しでも異変がある時は連絡をしています。	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		○		地域交流が浅かった為、大きな行事を開催する際、地域の方への声掛けをしようと思います。	
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○			周知した時や訓練時に欠席職員がいる場合、欠席職員に別で対応をしていきます。	
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○				
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	○			疾患・服薬に関しては、見学時の時から詳細に確認をしています。	
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	○			クッキング活動をする前には必ず材料名や写真を撮り、ラインで流しアレルギーの確認をしています。	定期的にアレルギーの声掛けはしています。
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○			活動前は必ず安全確認を行いながらしています。	安全に対し計画や話し合いはしますが、研修も実施していきます。
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	○				初めての場所に行く時等はラインにて確認をしています。
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○			みんなで周知できるように、書きやすい番式ですぐに観覧できる場所に置いています。	
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○				研修に参加できなかった職員に対し、個別で周知を図ります。
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	○				契約時に説明し承諾を得ています。	